# (公社)日本雪氷学会東北支部

# ニューズレター No.70

# 2019年度東北支部大会の開催案内

2019 年度(公社)日本雪氷学会東北支部大会(理事会、総会、研究発表会)を、秋田カレッジプラザ(〒010-0001 秋田市中通2丁目1-51,明徳館ビル2F)にて下記の予定で開催いたします。今年の大会も昨年と同様に、日本雪工学会北東北支部との合同開催となります。皆様のご参加ならびに研究発表をよろしくお願い申し上げます。今回、研究発表プログラムについてお知らせしますので発表予定者はご確認下さい

開催日時:2019年5月24日(金)、25日(土)

開催場所: 秋田カレッジプラザ 大講義室 (総会、研究発表会), 小講義室 4 (理事会)

〒010-0001 秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階 現地実行責任者:本谷 研

TEL: 018-825-5455 FAX: 018-836-5388

**主催**:日本雪氷学会東北支部 **共催**:日本雪工学会北東北支部 **後援**:国立大学法人秋田大学

**発表方法:** 発表は口頭発表です. 発表時間は質疑応答を含めて 1 件 15 分です. 会場にプロジェクターとパソコンを用意しますので, 発表者はあらかじめ USB メモリ等 からパソコンのハードディスクにプレゼンテーションファイルをコピーしておいて下さい. な お, Mac/Linux ユーザーまたはコピーに適さない動画などをご利用の場合は, ご自身で発表用 のパソコンを準備して, 画像信号のケーブルを繋ぎ換えることにより発表を行って下さい.

参 加 費:学会員1,000円,非会員2,000円(学生の場合,会員・非会員問わず1,000円)

(いずれも講演資料代を含む)

- ※ 学生の聴講 (講演資料無し)も歓迎します(無料)
- ※ 5月24日の特別講演会は一般公開です. 誰でも聴講可能です(無料)

**情報交換会:**「秋田乃瀧」〒010-0921 秋田県秋田市大町3丁目1-15 電話: 018-824-1010 会費 4,000 円(予定 酒代別)

スケジュール

## 第 1 日目:5 月 24日(金)

#### 【雪氷学会東北支部】

9:15~10:45 理事会 (秋田カレッジプラザ 小講義室4)

11:00~12:15 総会, 授賞式(秋田カレッジプラザ 大講義室)

### 【雪工学会北東北支部】

12:20~13:20 総会(秋田カレッジプラザ 小講義室4)

#### 【以下,両学会支部合同】

13:30~14:30 特別講演会(秋田カレッジプラザ 大講義室)

「東北の雪降る火山と防災について(仮題)」

講師 林信太郎 氏(秋田大学教育文化学部教授)

14:40~17:20 研究発表会(秋田カレッジプラザ 大講義室)

18:30~20:30 情報交換会(場所: 秋田乃瀧, http://www.isiyakiokenabe.co.jp/)

#### 第 2 日目:5 月 25日(土)

9:00~12:05 研究発表会

#### 〈研究発表プログラム〉

第 1 日目:5 月 24 日(金) 14:40~15:55 樹氷・積雪 I

座長:赤田尚史(自然科学研究機構・核融合研)

- 山形蔵王における雪氷現象の観測(平成30年度)
  ○沼澤喜一(日本地下水開発株式会社)
- 気象状況別の無散水消融雪施設稼働時間分析
  ○山口正敏(日本地下水開発株式会社)
- 3. 山形蔵王の樹氷はどのように全国に広まったか ○柳澤文孝(山形大学学術研究院(理学部担当))
- 4. 映画 Mount Zao(蔵王山)と切手「蔵王山中腹の樹氷」について~ 塚本閣治と今泉正路 ~ ○柳澤文孝 (山形大学学術研究院 (理学部担当))
- 5. 東北6県における 2018-19 年冬季の降積雪の特徴 ○本谷 研 (秋田大学教育文化学部)

〈休憩 10 分〉

16:05~17:20 積雪Ⅱ·利雪

座長:沼澤喜一(日本地下水開発株式会社)

- 6. 雪塊と太陽電池板との動摩擦係数について ○小杉健二(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)
- 7. 雪おろシグナル (積雪重量分布情報) の精度検証 -2018/19 冬期 山形県を対象に-○安達 聖(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)
- 8. 平成 31 年 (2018/19 年) 冬期における新庄の積雪変化について ○佐藤研吾 小杉健二 荒川逸人 根本征樹 安達聖 (防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)
- 9. 第32回八甲田山雪質調査
  - ○佐々木幹夫(八戸工業大学)・長尾昌朋(足利大学)・岩渕巧(東北電力(株))・熊谷洋(東北電力(株))・南 將人(八戸高専)・荻原英子(香川調理製菓専門学校)・大坪秀一(八戸市役所)・牧慎太郎(市町村アカデミー)
- 10. 2018/2019 シーズン八幡平浦岩手エリアの積雪観察報告 ○平山順子(北東北エリア雪崩事故防止研究会)

第 2 日目:5 月 25 日(土)

9:00~10:00 気象・気候・積雪Ⅲ

座長:朝岡良浩(日本大学工学部)

- 11. 樹枝の曲げ変形計測と力学解析に基づいた融雪期負荷の推定 ○石井健太・藤崎和弘・仁藤尊徳・笹川和彦・森脇健司 (弘前大学)
- 12. 十勝山系における雪崩発生の気象条件 北川澄人・〇石田祐宣(弘前大学)
- 13. 数値モデルを用いた雨氷発生時の大気場に関する研究○村松崇 (東北大学理学研究科,現岩手県)・山崎剛 (東北大学理学研究科)
- 14. 木製斜面の新積雪形状に関する野外実験 (III)
  - ○後藤 博(秋田雪の会)

〈休憩 10 分〉

10:10~10:55 UAV 雪氷計測・積雪分布

座長:根本征樹(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

- 15. 2018-2019 年 青森県の雪況
  - ○小関 英明 (青森職業能力開発短期大学校)
- 16. UAV を用いた斜面積雪深分布変化の観測
  - ○荒川逸人(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)
- 17. SPATIAL AND TEMPORAL MODELLING OF SNOW COVER AND SNOWMELT USING SATELLITE REMOTE SENSING IN THE WESTERN HINDUKUSH-HIMALAYA REGION

Abdul Haseeb AZIZI (日本大学大学院工学研究科)・○Yoshihiro ASAOKA (日本大学工学部)

#### 〈休憩 10 分〉

11:05~12:05 凍土・計測・吹雪

座長:本谷 研(秋田大学教育文化学部)

- 18. 北海道の土壌凍結深の測定:2011~ 2019 年冬季
  - ○原田鉱一郎(宮城大学食産業学群)・吉川謙二(アラスカ大学フェアバンクス校)・曽根敏雄(北海道大学低温科学研究所)
- 19. 札幌市における大気水蒸気中トリチウム濃度の集中観測
  - ○赤田尚史(弘前大学)・柿内秀樹(公益財団法人環境科学技術研究所)・岩田智恵(核融合科学研究所)・真田哲也(北海道科学大学)
- 20. Sentinel-1 C バンド SAR によるサーモカルスト湖モニタリング
  - ○若林裕之・本橋和重・前澤直毅(日本大学工学部)
- 21. 吹雪モニタリングシステムの構築にむけて
  - ○根本征樹・中村一樹・荒川逸人(防災科研 雪氷防災研究センター)

## <総会・講演会・研究発表会・会場案内> 県民会館■ 秋田 アルス お堀 了大計公園 キャッスル ホテル 秋 ドーミー アトリオン イン秋田 西武秋田 県立 にぎわい 美術館 交流館 分 県立 ビューホテル 田 駅 (駐車場出入口) カレッジプラザ (明徳館ピルク書) アルヴェ 中央通り 100m

2019 年度東北支部大会会場(秋田カレッジプラザ)周辺図

#### 交通案内:

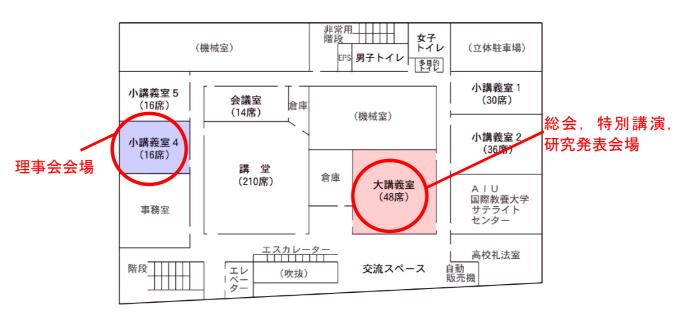
#### <JR/バス利用>

JR 秋田新幹線/JR 在来線「秋田駅」西口(改札を出て右)から仲小路アーケードの下を西へ直進、徒歩で10分程度。仲小路西の突当り交差点の角にあるガラス外壁のビルの二階です。道をはさんで向かい側にお菓子の「くらた」のビル、月当たり側(西側)の向かいに複合施設「なかいち」(にぎわい交流館など)のビルが有ります。

## <自家用車利用>

施設を利用される方は、施設内の機械式立体駐車場(制限高 1.5m 以下)をご利用いただけます。駐車場 出入り口は施設西側です(広小路を左折して南進,または中央通りを左折して北進して下さい)。なお,満 車の場合または車高の高い車は周辺駐車場が施設南側など複数あります(日中利用¥800-1000 円程)のでご 利用下さい。※会場周辺の道路は一方通行が多いので、十分ご注意ください!!

5/25(土)は秋田市内においてイベント(「食の祭典」)が実施されるため、会場周辺の交通への影響が懸念されます。自家用車にてお越しの方は適宜ご宿泊先近隣の駐車場をご利用下さい。



カレッジプラザ施設平面図

秋田カレッジプラザ 大講義室,小講義室4

〒010-0001 秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階 TEL: 018-825-5455 FAX: 018-836-5388

## <情報交換会会場案内>



#### 発表者の皆様へ

#### 本原稿の提出:

- 提出期限 6月21日(金)
- 本原稿は「東北の雪と生活」に掲載されます。A4版 camera ready、6ページ以内で作成してください。投稿原稿のフォーマットは別紙を、投稿規程は支部 web サイトをご参照ください (http://www.seppyo.org/~tohoku/journal\_kiyaku.htm)。原稿の種類(論文,報告,解説,資料,その他)を必ず明記してください。講演要旨と同様に、電子メールにて pdf ファイルで提出して下さい。
- ・ 誌上発表のみも受け付けます. 本原稿を投稿する際には、誌上発表のみである旨を明記下さい.
- ・ 自筆署名を行った著作権譲渡承諾書の提出も同時に必要です. 雛形は支部 web サイトをご参照下 さい.

本原稿の提出先:本原稿の提出先は、改めて案内します.

発行:(公社)日本雪氷学会東北支部事務局

発行責任者: 若林裕之

〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1

日本大学工学部 情報工学科 気付

電話&FAX:024-956-8836

Email: wakabayashi.hiroyuki@nihon-u.ac.jp